

魅力ある県立学校づくり推進事業(読書活動)

～4Skills[読む・書く・聞く・話す]をみがく～

○デイサービスセンターわらべの里におじゃましました。

10月22日 午後2時10分～3時 場所：デイサービスセンターわらべの里

10月22日は土曜日なのにたいへん忙しい1日になりました。早朝7時からのクリーン活動、NSS(土曜補習)に続き、午後はデイサービスセンターわらべの里におじゃましての紙芝居と、とても盛りだくさんの1日でした。

デイサービスセンターわらべの里は、通所型

の福祉施設です。市内のいろいろな所からお年寄りが通っていらっしゃるようで、大徳地区の方もいらっしゃるとのこと。今週は文化祭の期間で、展示物もあり、施設内見学もありました。今日いらっしゃったのは、20人くらいのお年寄りと、施設内見学にいらっしゃった人たち、そしてスタッフの方々に、約30人でした。



上演した紙芝居は、「大野湊神社のおはなし」「飴買幽霊のおはなし」に加えて、「金石街道のおはなし」の3つでした。とくに、最後の「金石街道のおはなし」は初めての上演で、うまくいくかどうか、すこし心配でした。何度か練習をして、紙芝居も手直しをして、この日を迎えました。

「大野湊神社のおはなし」と「飴買幽霊のおはなし」のほうは、上演した経験もあるので、うまくできたと思います。たいへん好評で、大野湊神社のお祭りの賑やかな様子を語ってくださる方や、道入寺の「飴買の幽霊」の絵の技法について語ってくださるものもいらっしゃいました。心配だった「金石街道のおはなし」は、3つの中でもっとも好評でした。「金石濤濤園」で開催された相撲大会のことを語ってくださる方がいらっしゃいましたが、この相撲大会は学生の大会だったそうです。



今日の訪問で、聞いてくださる方の反応を確かめながらゆっくりお話することの大切さがわかったような気がします。

忙しかったけれど、たいへん充実した1日でした。

(記録：図書課)